

国民のほぼ十人に一人が七十五歳以上となった長寿国ニッポン。有料老人ホームのニーズも高まっているが、若情やトラブルも少なくない。『終の棲家』の徳家、選びの参考にしようとおうち、特定非営利活動法人NPO法人「特養ホームを良くする市民の会」の町田市に住む会員を中心とする有志が、東京都と神奈川県のある有料老人ホームにアンケートを実施し、ガイド本を出版した。

(近藤 隆)

# “終の棲家”

## 選び方指南



### 東京 神奈川 有料老人ホームガイド本出版

有志らは、「これまで」者の介護と福祉・在宅  
二〇〇一年に「町田市の 福」と高齢者福祉に關する冊子を出版してきた。料老人ホームの賢い選び方、〇三年に「町田 現在のメーパ」は、社方。調査対象は、都内一市の有料老人ホーム・入会福祉法人やNPOの関だけだてなく、生活圏として神奈川県も含めた。ア(ん)も。市ボランテイアを三、〇四年には「高齢 活センター 奮闘」を六十



東京都と神奈川県のある有料老人ホームを対象としたアンケート調査の結果をまとめた「東京都と神奈川県のある有料老人ホームの賢い選び方」を出版した。右が町田市で、右が町田市の「特養ホームを良くする市民の会」の町田市に住む会員を中心とする有志が、東京都と神奈川県のある有料老人ホームにアンケートを実施し、ガイド本を出版した。

たすけあい  
ささえあい



データの入力作業で協力したNPO法人「アクティブSITA」が開いているパソコン相談室。右は代表理事の菊池剛志さん＝町田市で

## 施設見学や体験入居も 町田の市民調査有志が

ガイド本の前半は、有料老人ホームの基礎的な説明と選び方のポイントを解説。有志らは、入居判断の要諦として①入居一時金の初期償却額の大さき②重要事項説明書など③運営協議会を定期的に開催しているか④の三点を挙げる。

後半は、アンケートの集計結果のほか、都と神奈川県の日Pに掲載している情報をもとに、入居一時金や月額利用料などのランキング表も掲載した。

鈴木さんは「第一に、どんな暮らし方をしたいか決めてから探すこと。次に無理のない資金計画を立てるとが大切。選んだ施設はすべて入居者にかかってくる。後悔しないようにしっかり選んでほしい」と話している。A4判312ページ、四四四冊。問い合わせは鈴木さん＝042・7350008。

(たすけあい、ささえあい)は今回で終了します。